

避難場所にもなる 学校体育館に エアコンを

9月議会で大きく前進 設置を検討する

政府の事業債を活用へ 市教委が約束

7日の八幡市議会の一般質問で、市教育委員会は、避難所である学校体育館のエアコン設置について、設置を検討する方向と答弁しました。日本共産党と公明党への答弁。

答弁で市教委は、現時点で具体的な計画はないが、設置経費の7割を国が地方交付税として負担する緊急防災・減災事業債(2020年度まで。別項)を活用したいとも述べました。

学校の体育館のエアコン設置をめぐるのは、9月議会で共産党の質疑で、市長は、国と府に設置に向けた制度の拡充を要望したと答弁しました。日本共産党市議団としても11月の省庁交渉で、文部科学省に国の助成・支援の拡充を要望していました。

<この間の経過>

- ◇9月議会 日本共産党の質問に「国と府に設置に向けた制度拡充を要望」と市長が答弁
- ◇11月 共産党市議団が文部科学省に助成・支援策の拡充を要望、懇談。
- ◇12月議会 日本共産党や公明党が一般質問でエアコン設置を求め、市が答弁。

緊急防災・減災事業債とは 2020年度までの期間、国が地方自治体の災害拠点の整備等を支援する制度。指定避難所における生活環境改善のための施設整備も含まれます。費用の100%を地方債に充てることができ、70%が地方交付税交付金で交付されます。自治体の負担は3割ですみます。

水道料徴収

フランスの水メジャー「ヴェオリア」社が参入

無断で「営業所」と記載
同社ホームページ

国会で水道民営化に道を開く水道法改悪に先がけ、八幡市は水道料金徴収業務をフランスの水メジャー「ヴェオリア・ジェネッツ社」に委託していました。

契約内容から逸脱 是正を要求

同社のホームページに「八幡営業

所」を名乗り、市役所の住所、電話番号を掲載していること(右欄)、近隣自治体の水道料金徴収の求人情報に、八幡営業所が「面接場所」として書かれていました。

日本共産党は、9月議会でこの問題を質問し、契約内容から逸脱しており削除を求めました。市は、逸脱を認め、電話番号などの記入は削除、今後、市が、ホームページの表示の是正を協議すると答えました。

ヴェオリア・ジェネッツ事業所所在地

八幡営業所

〒614-8037 京都府八幡市八幡高畑 1-1 八幡市分庁舎上下水道部内

TEL: 075-983-1111 FAX: 075-983-7671

ヴェオリア・ジェネッツ株式会社のホームページより抜粋